

春日井ロータリークラブ

会

幹

2012~2013年度 WEEKLY REPORT

クラブテーマ

ロータリーの奉仕の原点に返





会 日:金曜日 12:30~13:30 場:ホテルプラザ勝川 例

務 局:春日井市鳥居松 5-45

会報委員長:加藤久仁明

会 長:社本 太郎

事:志水ひろみ

長:名畑

E - Mail : ksgi-rc@gaea.ocn.ne.jp Т L:(0568)81-8498

F X:(0568)82-0265 サボテンは春日井市のシンボル

本日のプログラム

蓮野 美廣君 司会

・点 鐘 名畑 豊君 · ROTARY SONG 「われら日本のロータリアン」

・今月の歌 「里の秋」

・ビジター紹介 名畑 豊君

・食事・歓談

・委員会報告

・会長挨拶 名畑 豊君 ・職場例会 メガソーラ武豊 ・幹事報告 志水ひろみ君 ・点鐘 名畑 豊君

今月の歌

里の秋

静かな静かな 里の秋 お背戸とに木の実の 落ちる夜は ああ 母さんとただ二人 栗の実煮てます いろりばた

先週の記録

会長挨拶 会長 名畑

本日は大勢のビジターの方が、春日井ロータリ -の例会に来ていただきました。初めに、春日市 と姉妹都市であるケローナから二人の方が来られ ました。Miss Kelowna Lady

Of The Lake のナジャ タカーさんと付き添 いのラダーンヤーガーさんです。お二人は、春日 井祭りのご来賓として春日井市に来られました。

また、当地区の米山奨学委員会委員長の中島 実さんと、元奨学生の李 尚勲さんです。

会長挨拶はこれだけでしたが、(時間が無くて、簡

2012年10月26日(金)第2113回(10月第4例会)

単に終わりました。)ビジターの皆さんのスピーチ を紹介させていただきます。

初めに ナジャさんですが、彼女は17歳です。 学年は12年です。(カナダでは通年で学年を表 すようです。)

昨日、私は日本の文化に親しました。明治村と犬 山城に行きました。犬山城からの景色はとてもす ばらしいものでした。でも、屋上まで登るのは少 しきつかったけれど、屋上からの眺めはとても美 しかったです。

明治村では明治の歴史を勉強することができまし た。建物は、西洋式と木の文化である日本式が融 合していました。天皇が乗られた列車に乗車でき て誇りに思います。

ケローナにある、ケローナカプリロータリークラ ブについてお話をさせていただけることを光栄に 思います。このロータリークラブは、社会の改善 のために国際的な活動をしています。超我の奉仕 (Service above self)を行 なっています。会員は奉仕の精神のもとで、現在、 Arion Therapent 牧場を援助し ています。そこでは、子供と大人と馬が一緒にな って生活しています。私もそこで、ボランティア として協力しています。そのほかに、私は、病院 に行って本を読むこともしています。

私は前からとても春日井市に来ることを望んでい ました。だから春日井市に訪問できたことにちょ っと興奮しています。ケローナは春日井市と姉妹 都市になれたことをとても誇りに思っています。 皆さんをケローナ市に招待します。ケローナの世 界的にも有名なワインはとてもおいしいですよ。 ケローナにある湖の景色は一番ですよ。

職業月刊・米山月間

144	W// 11				
例	11月2日(金)	11月9日(金)	11月10日(土)	11月23日(金)	
会	理事役員会 11:30	祝福	福祉のつどい 11 月 16 日変更	休会	
予	クラブ協議会 13:30	卓話	サボテン鉢植 9:30		
定	卓話ロータリ財団	長谷川英輝君	例会 12 時 ~		

ホームページ: http://www.kasugai-rc.jp E-mail: ksgi-rc@gaea.ocn.ne.jp 次のスピーチはラダーンさんです。彼女は、ケローナサンライズロータリーの会長のメッセージを持ってきました。メッセージの内容は次のとおりです。

サンライズロータリーは今年で25年です。会員は70名です。春日井ロータリーに、この6年間、このようにご挨拶できますことを光栄に思います。私たちのロータリーはローターアクト・クラブ、インターアクト・クラブの協賛活動の継続を行なっています。

サンライズロータリーは地域や国際的な地域に対しても活動しています。活動のいくつかを紹介いたします。アフリカのウガンダは中古の医療器材を、コンテナで送りました。送る手続きは困難を極めました。でも何とか克服してウガンダに医難を送ることができました。サンライズに受けるとができました。サンライズ気気にかり、カナダを訪問いたします。このときに、国際ロータリー事務局長のジョン・ヒューコさんがケローナダを訪問にたちはスピーチをいただくことになっています。

春日井ロータリーのますますのご活躍をお祈りいたします。ケローナ市と春日井市との友情と同じく二つのロータリーの友情を記念して、4つのテストを書いた(この記念品は驚いたことですが、日本語で書かれていました。)マグネットを送ります。両クラブが今後ますます友情を深めることを願っています。

サンライズケローナロータリークラブ会長 Craig Garries

幹事報告 幹事 志水ひろみ君 報告事項

:地区IAC次期役員・委員長会議日時 平成24年11月10日(土)受付 13時30分 開会 14時00分開催場所 名古屋YMCA 3階会議室:東尾張分区(11RC)会長・幹事会日時 平成24年11月16日(金)受付 17:00分 開会 17:30分開催場所 札幌かに本家 栄中央店参加者は志水幹事

:米山奨学生 学友合同クリスマスパーティー 日時 平成24年12月15日(土) 受付 15:30分

開催場所 ホテル キャッスルプラザ パーティーは 17:30分から19:30分 参加予定者は会長・幹事・米山委員長

:次次期会長、幹事 指名委員会 平成24年10月22日(月)14:30分から

クラブ事務局

:第32回福祉のつどい「ふれあいセレモニー」 日時 平成24年11月10日(土)9:30か ら10:00

場所 春日井市総合福祉センター 大ホール 参加予定者 名畑会長

:新地区補助金事業 サボテンの鉢植え 日時 平成24年11月10日(土)

(11月16日の例会変更) 場所 春日井市総合福祉センター RCのジャンパーを着用してください

R C のジャンパーを着用してください 送迎バスの発着

9:10 発 勝川イトウふとん店前(反対側)か ら乗車

春日井市総合福祉センター

11:00発 春日井市総合福祉センター

勝川イトウふとん店前

11:30発 勝川イトウふとん店前(反対側)から乗車

 \checkmark

春日井市総合福祉センター

13:00発 春日井市総合福祉センター

~

勝川イトウふとん店前

例会変更

瀬	戸 北	10月30日(火) 11月1日(水)	
	R C	夜間例会の為品野台CC	
津	島	11月2日(金) 11月3日(土)	
	R C	記念式典の為 ウエステンナゴヤキャッスル	
_	宮中央	11月7日(水) 11月7日(水)18:00	
R C		記念例会の為 i - ビル	
_	宮 北	11月9日(金) 11月9日(金)	
R C		家族会の為・未定	

例会休会のお知らせ

小牧RC 10月31日(水)は休会 名古屋清須RC 10月30日(火)は休会 岡崎南RC 10月30日(火)は休会

出席報告 委員長 和田 了司君

会員 5 1 名	欠席 28 名	出席率 80%
先々週の修正出席	欠席2名	出席率 96%

ニコポックス報告 委員長 大畑 一久君

本日は 米山月間として卓話訪問にあがりました。貴重なお時間をいただき誠に有難うございました。地区米山奨学委員長 中島 実君 先週 誕生祝を忘れていましたので。84歳に なりました。 足立 治夫君 米山奨学委員長 中島 実君をお迎えする喜び で。 清水 勲君 中島委員長と奨学生をお迎えします。ケローナ からの親善大使をおむかえして。名畑 豊君 ケローナからの親善大使をお迎えして。

中島 泉君 ケロレディをお迎えして。 加藤 茂君 米山奨学とはどんなものなのか勉強させてもら います。 宅間 秀順君 おせちのカタログができました。ヨロシク 早川 八郎君

米山奨学委員長の卓話とケローナからの親善大使をお迎えする喜びで。

磯野 俊雄君 伊藤 一裕君 大橋 完一君 太田 弘道君 岡田 義邦君 加藤久仁明君 風岡 保広君 加藤 宗生君 小島 啓治君 社本 太郎君 杉山 孝明君 高橋 理恵君 成瀬 浩康君 長谷川英輝君 林 鑛三君 林 憲生君 蓮野 美廣君 森田 誠君 屋嘉比良夫君 大畑 一久君 和田 了司君

中島 実米山奨学委員長ご挨拶

米山奨学生は過去多くの奨学生を送り出す日本最大の団体です。今までに、17000人以上の奨学生を送り出しました。多くの奨学生は、自国に帰り、要職についておられます。奨学生卒業生は、自国と日本との交流を深めるために活躍をしています。現在、奨学生は800人います。

しかし、最近のロータリー会員数の減少により、次年度は700人に減少しそうです。この奨学生のシステムを何とか継続拡大することは、日本と奨学生との出身国との関係を深く、強くするものです。私たちは、日本の将来のために活動をしています。どうかこの意義を理解していただき、皆さんのご浄財をいただきますようにお願いいたします。

卓話 米山奨学生 李 尚勲君

皆さんこんにちは。この歴史ある春日井ロータリークラブで卓話をさせていただくことを誇りに思います。私は韓国の大学を卒業して、30歳の時に日本に来ました。日本に来て、17年になりました。30歳という年齢は、日本の方たちには不思議に思われることだと思うでしょうが、を韓国では徴兵制があり、韓国の大学を、大学になることがあります。私は名古屋大学の経済を多部で勉強をしました。其のときに、米山奨学金の私は本当に感謝いたしました。米山奨学生になるためには、論文を書き、かあります。合格発表の前日は、何とか合格できま

ようにと、祈る気持ちでした。合格をいただいた ときの興奮を今でも忘れることはできません。安 心して勉強に打ち込むことができたからです。

私は現在、韓国系の商社に勤務しています。日本の技術をもっと学びたいからです。日本の技術を学ぶことは、日本と韓国の友好を深めることに繋がります。

これからも、韓国と日本の架け橋として働きた いと考えています。そして、米山奨学事業のため に活動をしたいと考えています。



ケローナ市青年大使





卓話 地区米山委員長 中島 実君